

一緒に活動を楽しむ仲間を募集中
みんなとやろう自分色彩る

生涯活動 No.14

市内で活発に行われているスポーツ活動や文化活動。このコーナーでは、市の体育協会や文化協会に加入して仲間を募集している団体を紹介しています。団体によっては見学会や体験入団もあります。興味がある人は各団体へ直接お問い合わせください。

みつはし陸上クラブ

- 部員 34人
- 練習日時 ▷小学生＝毎週月、水、金曜、午後6時～7時30分▷中学生＝毎週月、水～土曜、午後6時～8時
- 会場 藤吉小学校グラウンド。雨天時は同校体育館
- 対象 小中学生
- 会費 月額2000円
- 主な大会 6月＝日清食品カップ全国予選、11月＝県秋季陸上競技大会
- 【問】監督の村田さん(☎090・2083・2188)



陸上 athletics



キャプテンから一言

横山樹さん(11歳)

創部30年を迎える陸上クラブです。暖かい時期は短距離、冬場は長距離をメインに練習しています。加入して100mのタイムが3秒も縮みました。見学は随時受付中なので、ぜひ一度見学に来てください。



顕彰

commendation



▲孔子像三体(橋本文夫◎)
左から伝習館高等学校蔵、安東家蔵、(公財)斯文会蔵

安東省菴顕彰会

- 会員 100人以上
- 活動日 ▷子ども塾(素読を中心に料理やカヌー、キャンプなどの体験事業)＝原則毎月第3日曜▷大人塾＝不定期開催
- 会場 活動日によって異なる
- 対象 年齢性別不問
- 会費 年額2000円
- 主なイベント 5月＝孔子祭、10月＝例祭、1月＝生誕祭
- 【問】事務局の横山さん(☎090・7981・8140)



会長から一言

野片博之さん

昭和53年に発足した伝統ある顕彰会です。柳川学問の開祖「安東省菴」が残した古典や漢詩を読んだり、郷土の歴史や文化を学んでいます。子ども塾では、毎月各種体験事業を実施中。大人も子どもも、一緒に心を磨きましょう。



ひとを結ぶ。まちを結ぶ。 column No.113 地域おこし協力隊

大都市圏から地方へ人の流れを作るプログラムで、将来の定住を目指しながら、地方の活性化への貢献を目指す「地域おこし協力隊」。市で活動する5人の隊員たちの活動を紹介します。
【問】市商工・ブランド振興課(☎77・8722)



Instagram

カナダのカフェの定番メニュー「キャロットケーキ」



カナダでの思い出の味を自分好みに再現

私が以前、滞在したカナダで大好きだったキャロットケーキ。柳川ではあまりなじみがないかもしれませんが、カナダのカフェの定番メニューで、スパイスの効いたずっしり重めのケーキが癖になりました。おこし隊に着任した後もイベントなどで当時の味を思い出しながら、自分好みに改良して販売しています。昨年末にはケーキの売り上げを、保護猫活動をしている「のりねこ柳川」へ寄付しました。ケーキは「夜カフェ」などで召し上がれます。召し上がった人から「好みの味でした」との声もいただき、励みになっています。食のミッションで活動している私の料理が、誰かの役に立っているといいなと思っています。



西濱 美穂(48歳)

【プロフィール】市商工・ブランド振興課に所属。食の新たな特産品づくりを担当

毎年恒例となった日吉神社のしめ縄作り



Last Message 3年間 お世話になりました

地域おこし協力隊としての任期が3月で満了となります。着任当時の3年前はまだコロナ禍で多くのイベントや行事が制限され、できることを少しずつ模索しながらだったことを記憶しています。満足できたこともありましたが、「あともう少し…」と後悔することも多々あった3年間。地元柳川で仕事ができたと、仕事やプライベートでさまざまな人と出会えたことが何よりの財産となりました。今後は引き続き柳川を基盤にしながら、市内外、国内外と少しずつお仕事を広げていければと考えています。3月末までは柳川駅西口の「からたちスペース」にいますのでぜひ遊びに来てください。



横山 真平(37歳)

【プロフィール】市観光課に所属。観光DMO構築を担当

編集後記。
2012年の広報やがわの記事をテレビで紹介したいと番組の制作会社から連絡があった。内容を聞くと身近に起こるトラブルを紹介し、機転を使い「突破方法を見つけろ」一人気番組だ。10年以上前の情報を見つけた製作会社のリサーチ力に感服。放送は3月上旬の予定です。(幸雄)

柳川観光大使 大淵盛人九段の囲碁入門

囲碁と頭脳の関係。先日、教育関係者から興味深い話がありました。「囲碁は、人間の空間理論展開の成長を促進させます。」空間理論展開とは簡単に言うと、さまざまな情報を処理、整理、推理する思考能力です。(次回に続く)

